

令和8年11月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

令和8年10月13日

上場会社名 株式会社アメイズ 上場取引所 福
コード番号 6076 URL <https://www.az-hotels.co.jp>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 穴見 賢一
問合せ先責任者（役職名） 代表取締役副社長（氏名） 児玉 幸子（TEL）097(524)3301
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 令和8年11月期第3四半期の業績（令和7年12月1日～令和8年8月31日）

（1）経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
8年11月期第3四半期	16,318	15.5	3,241	44.4	2,953	48.7	1,958	44.6
7年11月期第3四半期	14,131	5.9	2,244	△19.1	1,986	△21.0	1,354	△17.3

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
8年11月期第3四半期	146.15	—
7年11月期第3四半期	101.06	—

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
8年11月期第3四半期	32,979	17,966	54.5
7年11月期	31,598	16,461	52.1

（参考）自己資本 8年11月期第3四半期 17,966百万円 7年11月期 16,461百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
7年11月期	—	—	—	35.00	35.00
8年11月期	—	—	—		
8年11月期（予想）				35.00	35.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 令和8年11月期の業績予想（令和7年12月1日～令和8年11月30日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	22,000	12.5	3,800	18.8	3,400	19.6	2,200	5.7	164.14

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

8年11月期3Q	15,204,000株	7年11月期	15,204,000株
8年11月期3Q	1,800,450株	7年11月期	1,800,444株
8年11月期3Q	13,403,550株	7年11月期3Q	13,403,556株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期累計期間の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等の注記)	6
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期累計期間の経営成績の概況

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が進むなど、景気は緩やかに回復しております。一方で、米国の関税政策や中東情勢の地政学的リスクなどの影響により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当業界においては、国内外の宿泊需要は引き続き底堅く推移しておりますが、原材料価格の高騰や人件費の上昇に伴うコストの増加に加え、国際情勢の不透明感も継続しており、事業環境には引き続き慎重な対応が求められる状況となっております。

当社においては、令和8年熊本地震による影響は多少あったものの、復興需要や主要顧客であるビジネスや工事関係のお客様の利用が堅調なことに加え、今期に2店舗の新規出店したことなどにより、前年同四半期と比べ増収となりました。また、利益については、給与水準の引き上げに伴う人件費の増加、原材料価格の高騰、業務委託費やリネン費等の増加はあるものの、稼働率の改善や価格改定による増収効果がこれらのコスト増を上回り、前年同四半期と比べ増益となりました。

なお、当第3四半期累計期間において、158室タイプのHOTEL AZ 香川観音寺店、HOTEL AZ 香川三木店の2店舗を新規開店しました。また、当第3四半期会計期間末における店舗数は、ホテル店舗が93店舗（直営店90店舗、FC3店舗）、館外飲食店舗が4店舗であります。

以上の結果、当第3四半期累計期間における売上高は163億18百万円（前年同四半期比15.5%増）、営業利益は32億41百万円（前年同四半期比44.4%増）、経常利益は29億53百万円（前年同四半期比48.7%増）、四半期純利益は19億58百万円（前年同四半期比44.6%増）となりました。

(2) 当四半期累計期間の財政状態の概況

当第3四半期会計期間末における資産合計は、329億79百万円となり、前事業年度末に比べ13億81百万円の増加となりました。これは主に、有形固定資産の増加9億54百万円及び現金及び預金の増加6億14百万円、未収消費税等の減少2億9百万円によるものであります。

当第3四半期会計期間末における負債合計は、150億12百万円となり、前事業年度末に比べ1億23百万円の減少となりました。これは主に、長期借入金の増加21億1百万円、短期借入金の減少20億50百万円及び未払金の減少2億73百万円によるものであります。

当第3四半期会計期間末における純資産の合計は、179億66百万円となり、前事業年度末に比べ15億5百万円の増加となりました。これは主に、利益剰余金の増加14億89百万円によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点では、令和8年1月14日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (令和7年11月30日)	当第3四半期会計期間 (令和8年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,097	1,712
売掛金	656	693
商品	5	6
原材料及び貯蔵品	86	85
その他	332	138
流動資産合計	2,178	2,635
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	13,670	14,817
土地	6,459	6,705
リース資産（純額）	5,870	5,580
その他（純額）	1,932	1,783
有形固定資産合計	27,932	28,886
無形固定資産	188	195
投資その他の資産	1,299	1,261
固定資産合計	29,419	30,343
資産合計	31,598	32,979

(単位：百万円)

	前事業年度 (令和7年11月30日)	当第3四半期会計期間 (令和8年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	264	280
短期借入金	2,450	400
1年内返済予定の長期借入金	796	806
リース債務	326	354
未払法人税等	423	478
賞与引当金	20	92
株主優待引当金	27	12
その他	1,832	1,733
流動負債合計	6,141	4,158
固定負債		
長期借入金	1,342	3,444
リース債務	7,154	6,881
退職給付引当金	124	134
役員退職慰労引当金	72	90
資産除去債務	274	277
その他	26	25
固定負債合計	8,995	10,854
負債合計	15,136	15,012
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,299	1,299
資本剰余金	500	500
利益剰余金	16,877	18,367
自己株式	△2,223	△2,223
株主資本合計	16,454	17,944
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	7	22
評価・換算差額等合計	7	22
純資産合計	16,461	17,966
負債純資産合計	31,598	32,979

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間 (自 令和6年12月1日 至 令和7年8月31日)	当第3四半期累計期間 (自 令和7年12月1日 至 令和8年8月31日)
売上高	14,131	16,318
売上原価	1,931	2,099
売上総利益	12,199	14,219
販売費及び一般管理費	9,955	10,977
営業利益	2,244	3,241
営業外収益		
受取賃貸料	76	76
その他	27	28
営業外収益合計	103	104
営業外費用		
支払利息	353	373
その他	8	20
営業外費用合計	361	393
経常利益	1,986	2,953
特別利益		
固定資産売却益	—	9
特別利益合計	—	9
特別損失		
災害による損失	—	64
特別損失合計	—	64
税引前四半期純利益	1,986	2,898
法人税、住民税及び事業税	587	899
法人税等調整額	44	39
法人税等合計	631	939
四半期純利益	1,354	1,958

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社は、報告セグメントがホテル宿泊事業一つであるため、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 令和6年12月1日 至 令和7年8月31日)	当第3四半期累計期間 (自 令和7年12月1日 至 令和8年8月31日)
減価償却費	961百万円	1,167百万円